湯沢町総合文化祭

と考えている。

参加対象 町民

参加者数 1393名(入場者)

□ 数 1回 **日 数** 3日間 **時 間** 午前9時~午後8時

場 所 湯沢町公民館 他町内施設

内 容

口	期日・時間	テーマ	講師等
	11/1~11/3		なし
	9:00~20:00		

- 町民や公民館講座生による作品の発表(作品展覧会)
- ・ 文化祭協賛事業として、町文化施設(町有1施設・民間2施設)の無料開放と展覧会への協 賛

内容

方

法

1

- ・ 11月5日に文化祭の一環として芸能発表会も開催された。芸能発表会は、町内の芸能協会所属団体19団体による発表会を行った
- ・ 文化系サークル・文化系講座(作品を出品できない団体)による発表会又は体験教室を開催 (各日に午前又は午後各1団体ずつ計6団体による発表・教室を行った。)今年度より新た に文化祭の催しとして開催
- ・ 町民茶会(3日文化の日のみであるが、本格的な茶会を開催した)
- ・ 街づくり提案(町内2団体による街づくりの提案を発表)

成果・課題

- ・ 入場者が、町民の作品に興味を持ってくれた。また、出品者が加入しているサークルへの加入方法等の問い合わせがあった。今まで、知られていなかったサークル等への紹介になり大変効果的であった。
 - ・ 町にある文化施設の再確認にもなった。入場者数が少なかったため、主会場から誘導を工夫する必要がある。
 - ・ サークル等の発表については、新たに文化祭の催しとして加えられたが、若干広報 活動等の不足がありフリーの参加者が少なかったが、サークルからはお褒めの言葉が あった。(次回からは、この点に注意し企画していきたい。また、別の視点からも考 えていきたい)

問合せ先 湯沢町教育委員会 社会教育課 (湯沢町公民館)

TEL 025-784-2460

蛍と野外コンサート

実施主体 新潟市教育委員会 岩室教育事務所 生涯学習課

参加对象 新潟市内全域 他近隣市

参加者数 1,200名

回 数 1回 **日** 数 1日 **時間** 2時間

場 所 丸小山緑地広場(新潟市岩室温泉)

内 容

口	其	明日·時間	テーマ		講師等	
		. 6. 24(土) :00~9:00	①野外コンサート ②蛍鑑賞会	チェロ 歌 ピアノ	片野大輔 杵淵 山家慶子	
1	内容・方法	内容 ・ 丸小山公園を野外ステージに、コンサートを開催。終了後蛍の鑑賞会。 方				

成 果 ・ 年々参加人数が増え定着してきている。

課 ・ 駐車場, 誘導員の検討が必要。

問合せ先岩室教育事務所岩室地区公民館(担当 松本 一栄)TEL0256-82-4444

「桜の踊りと奏で」(桜まつりin加治川治水記念公園)

満開の桜の下で市内の文化芸能団体に踊りや音楽を披露いただき、桜花に華を添えるとと もに、来場者に楽しんでいただく機会とする。参加者による協力を運営の基本とする。

実施主体 紫雲寺地区公民館及び参加団体

参加対象 紫雲寺地区の文化芸能団体及び個人

(舞台の設営や後片付けに協力できること)

参加者数 13団体 約230名

回 数 1回 **日** 数 1日 **時間** 午前10時30分~午後2時30分

場 所 紫雲寺地区内 加治川治水記念公園

内 容

口	期日·時間	テーマ	講師等
1	平成18年 4月16日(日) 午前10時30分 ~午後2時30分	特に設定していない	参加団体は別紙、 プログラム参照
1	内容 市内文化芸能団体・個人による生涯学習の成果発表会・1団体、約15分発表方 方として観光振興課等と連携して実施法		

成 果 ・ 市民の活動の成果を発表する場の提供(生涯学習の発表の場)

・ 参加者による準備、後片付け等の協力体制の確立

課 題 ・ できるだけ多種多様な団体に出演していただき出演者や観客に楽しんでいただく。

天候に左右される。

問合せ先 紫雲寺地区公民館内 電話 4 1 - 2 2 9 1 F A X 4 1 - 4 7 7 7

平成18年度(第2回) あが町展

園 町民主体による展覧会を開催し、町民の創作作品の発表の場及び芸術作品を鑑賞する機会を提供し、町民の芸術・文化振興の意識の醸成を図る。

実施主体 あが町展実行委員会・阿賀町公民館

参加対象 出展:一般町民 来場:一般町民及び町外来町者

参加者数 出展数:125点 来場者数:2,500人

回 数 1 回 **日** 数 5 日間 **時 間** 9 時間

内 容

口		期日・時間	テーマ	講師等
	5	月3日 (水) ~7日 (日)		
	10:00~19:00			
	内	「絵画」「書」「写真」「ち	oぎり絵」の4部門の作品展。企画運営は町民で構成するあが町	
1	容 展実行委員会が主体。集客面などで相乗効果が期待できる狐の嫁入り行列と同		り行列と同時期に開催。	
	•			
	方			
	法			

- **秋** ・ 町内外から、2,500人もの来場者があり、今後の創作意欲の高揚、又、町民の芸術、文化活動の推進につながった。
 - 町民主体の運営により、町民の自主性を育むことができた。
- 課 ・ 実行委員のメンバーの居住地が町村合併前の旧町村単位で見ると、偏りが見られる。 全町的な展覧会という機運をさらに高めるためには、実行委員会へのさらなる参加を 得て、そういった偏りを解消したい。
- **問合せ先** 阿賀町教育委員会 社会教育課 生涯学習係(担当 阿部正人) TELO254-92-3334